

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 10体育施設費

◎体育施設の経費

体育施設管理運営事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 より多くの市民等がスポーツ施設の利用が行えるように図る。

【事業の内容】

(1) 体育施設運営事業

- ・スポーツ施設の指定管理者制度導入に伴う予約システム機器のリース等を行った。
- ・神奈川県公共施設利用予約システムを運用し、「だれもが」「いつでも」「どこからでも」インターネットや携帯電話等から予約、抽選ができるようにした。

(2) 体育施設管理事業

- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

生涯学習施設のネットワーク化(スポーツ施設)(4-5-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
158,657	158,590	150,998		7,592
主な支出内訳				
・ 体育施設運営事業				
スポーツ施設予約システムインターネット利用電信料				954
スポーツ施設予約システム運営委託料				4,039
スポーツ施設予約システム機器賃借料				3,160
予約システム機器賃借料				202
・ 体育施設管理事業				
スポーツ施設関係消耗品費				4,046
光熱水費				7,862
スポーツ施設各所修繕料				9,248
スポーツ施設機械警備委託料				1,876
海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料				275
海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料				15,729
海浜公園水泳プールろ過機等保守点検委託料				249
海浜公園水泳プールろ過機ろ材交換委託料				4,410
西御門テニスコート管理業務委託料				4,224
深沢多目的スポーツ広場トイレ清掃業務委託料				119
深沢多目的スポーツ広場整備業務委託料				200

スポーツ施設指定管理料	81,585
見田記念体育館機械警備委託料	650
駐車場料金徴収委託料	1,418
西御門テニスコート土地賃借料	2,586
駐車場管制設備賃借料	5,198
指定管理者減免補填負担金	1,193
指定管理者利用料補填負担金	347

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 生涯-12 体育施設管理運営事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	204 体育施設運営事業					
		205 体育施設管理事業					
		917 体育施設運営事業					
主管課	スポーツ課	関連課					
分野名	スポーツ・レクリエーション						
目標 (目標値)	スポーツ活動の普及を図る。 市民のスポーツ実施率を60%にする。						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
	利用者数	460,690人	487,709人	493,267人			
運営資源 状 況	決算値	150,998千円	114,524千円	116,184千円	指定管理者制度導入 のため人員配置数減		
	(国・県)						
	(負担金等)	14,737千円	29,553千円	29,461千円			
	(一般財源)	136,261千円	84,971千円	86,723千円			
	人員配置数	4.4人	9.0人	10.人			
	人 件 費	38,353千円	82,905千円	93,248千円			
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	189,351千円	197,429千円	209,432千円			
	市民1人当 りの経費	1,073円	1,122円	1,196円			
	対象者1人 当りの経費	411円	405円	425円			
19年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※	※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
スポーツ施設利用者数	×	目標値	490,000人	500,000人	500,000人	500,000人	500,000人
		実績値	487,709人	460,690人			
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
維持管理費用	×	目標値	126,284,000円	125,500,000円	125,500,000円	125,500,000円	125,500,000円
		実績値	114,524,468円	150,998,274円			
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
教室参加者数	◎	目標値	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人
		実績値	4,400人	5,833人			
指 標	評価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
スポーツ施設利用料	平成20年度から 指定管理者導入	目標値	32,100,000円				
		実績値	29,553,330円				
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している							
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1) 施設利用者のニーズに対応できる活動施設の充実。 (2) 施設の老朽化。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1) 山崎浄化センターの上部をスポーツ施設として利用することについての検討を行った。 (2) 備品の充実や施設の修繕を実施した。 (3) 指定管理者制度を導入したスポーツ施設の管理運営についてモニタリングを実施した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (1) 施設利用者のニーズに対応できる活動施設の確保。 (2) 施設の老朽化。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (1) 指定管理制度を導入したスポーツ施設について、円滑な管理運営が遂行されるよう引き続き適切にモニタリングを行う。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	スポーツ施設の数、規模ともに不足している状況であり、また、現存の施設の老朽化が進んでいる施設が多いことから、早急な施設整備が必要であり、施設利用者のニーズに対応していく。			
担当課長氏名:		スポーツ課長 小池 忠紀		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	引き続き施設の有効な管理運営を図っていく必要がある。			
担当部名	生涯学習部長	部長名	金川 剛文	